

犀川大橋補修工事現場見学会～サイガワ大橋 94歳のブタイウラ～ 開催報告

- 犀川大橋は、二級河川犀川を渡河している国道157号の橋梁で、現在の橋梁は大正13年(1924年)に完成し、今年で94年を迎える長寿橋です。
- 平成28年度橋梁点検で老朽化による損傷が確認されたため、金沢のまちなかのシンボルである犀川大橋を今後も末永く保全・活用していくため補修工事を実施しています。
- 今回の補修工事を契機に、犀川大橋の歴史や老朽化対策の概要などを広報・周知するため、計5回の見学会を開催しました。



【第3回】2018年7月20日(金) 参加者数:25人

- ◆ 石川県道路メンテナンス会議(道路施設の老朽化対策強化を目的とした道路管理者の連携活動)の一環として、若手技術者の技術力向上を目的に開催。



【第1回】2018年6月14日(木) 参加者数:15人

- ◆ 犀川大橋周辺の維持管理などの活動をしている「金沢片町まちづくり会議」の会員を対象に、老朽化対策に関する理解を深めてもらうことを目的に開催。



【第4回】2018年8月3日(金) 参加者数:7組15人

- ◆ 「かなざわ・まち博2018・こどもまち博」の一環として、「犀川大橋はこうやって守られているんだ!」ということを周知するため、小学生親子を対象に開催。



【第2回】2018年6月19日(火) 参加者数:32人

- ◆ 金沢大学大学院自然科学研究科の学生を対象に、犀川大橋の補修工事に関する専門技術について理解を深めてもらうことを目的として開催。



【第5回】2018年9月27日(木) 参加者数:5人

- ◆ 犀川大橋周辺地域の方々や一般の方々を対象に、犀川大橋の歴史や補修工事の概要等について理解を深めてもらうことを目的として開催。

